

# みんなの財政のミカタ

令和3年度  
決算版

仙台市の財政を分かりやすく説明します



令和4年12月  
仙台市

Part1.決算解説編では、仙台市の令和3年度決算についてお知らせします。  
決算は、1年間の市の収入や支出をまとめたものです。

### 目次

1.	令和3年度決算額	1
	仙台市全体の決算額は？「3つのお財布」ってなに？	
2.	歳入	2
	仙台市の1年間の収入はどうなっているの？	
3.	歳出	3
	支出の「2つの見方」ってどういうこと？	
4.	震災復興への取り組み	5
	震災復興にはどれくらいのお金が使われているの？	
5.	仙台市の財政状況	6
	仙台市の財政状況ってどうなの？	
6.	財政見通しと行財政改革	10
	これからの仙台市財政はどうなるの？	
※	コラム：令和3年度決算を家計に例えると？	11

### Part2. 資料編

1.	令和3年度特別会計・企業会計決算の状況	
	(1) 収支の状況	14
	(2) 令和3年度に行った主な事業	15
2.	令和4年度上半期の財政状況（令和4年9月30日現在）	
	(1) 予算の執行状況（一般会計・特別会計・企業会計）	20
	(2) 市債、市有財産、基金などの状況	22

# 1. 令和3年度決算額

## 仙台市全体の決算額は？「3つの財布」ってなに？

令和3年度の1年間に、仙台市全体でどれほどのお金が使われたのか見てみましょう。

	令和3年度 歳出（支出）決算額
総 額	1兆1,480億7,164万円
一 般 会 計	6,298億146万円
特 別 会 計	3,086億1,102万円
企 業 会 計	2,096億5,916万円

「会計」とは、家庭における「お財布」にあたるものです。

収入をどの事業に使っているのかを分かりやすくするために、お財布（会計）を一般会計・特別会計・企業会計の3つに分けています。

### それぞれの会計の特徴は？

#### 一 般 会 計

福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行う会計です。収入は市税や地方交付税等によってまかなわれます。

#### 特 別 会 計

特定の事業を特定の収入によって実施するための会計です。保険料など特定の収入があるため、一般会計とは区別する必要があります。仙台市には、国民健康保険事業や介護保険事業など、10会計があります。

#### 企 業 会 計

地方公共団体が直接経営する、地方公営企業の会計です。それぞれ利用者の方々が支払う料金等の収入で事業を行います。仙台市には、下水道・地下鉄・バス・水道・ガス・病院の6会計があります。

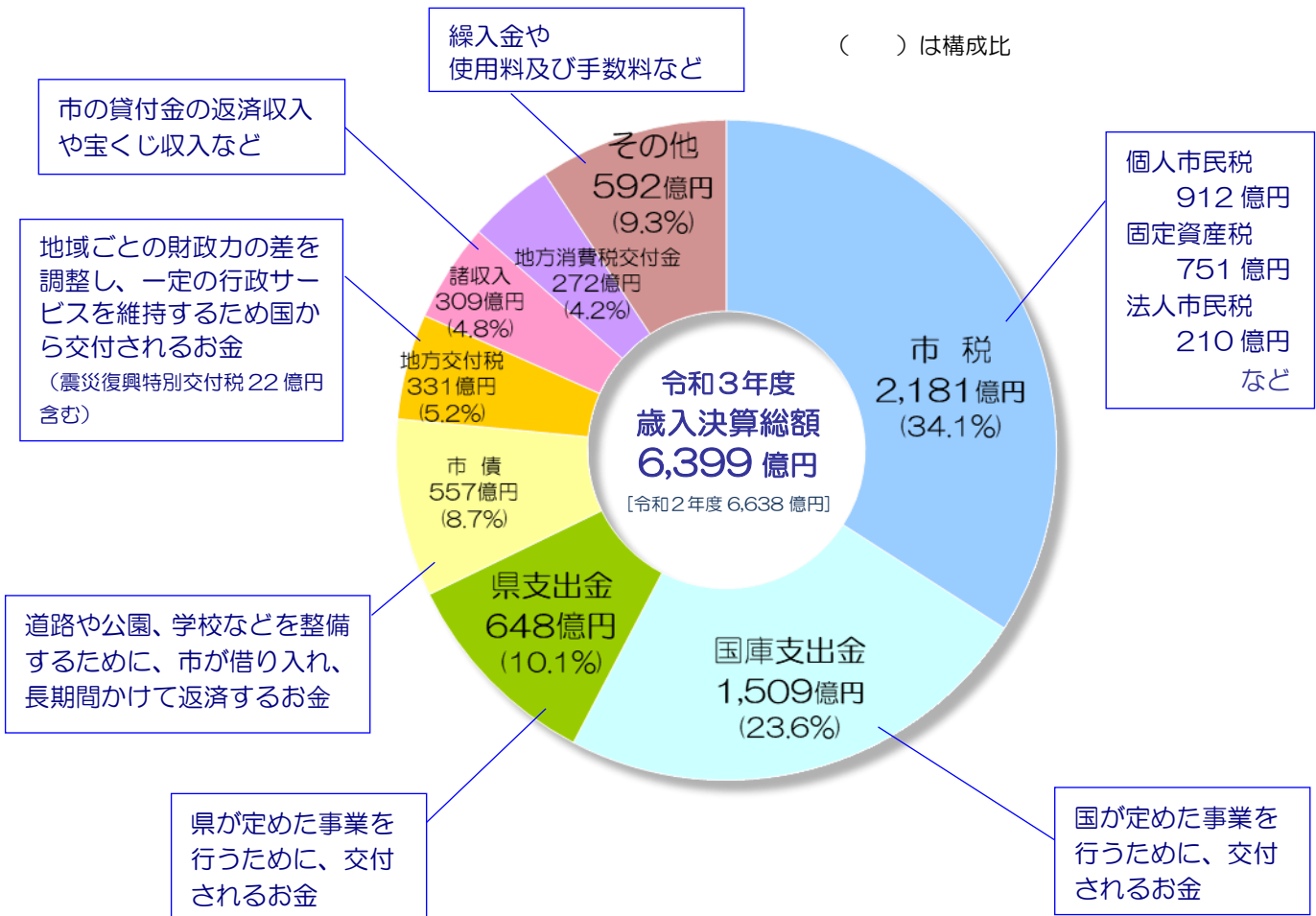
→ 「みんなの財政のミカタ」では、次のページから主に「一般会計」について説明をしています。特別会計・企業会計の決算については、「Part.2 資料編」をご覧ください。

## 2. 歳入

### 仙台市の1年間の収入はどうなっているの？

市の1年間の収入である歳入について説明します。

令和3年度の歳入決算額は前年度から239億円減少し、6,399億円となりました。



#### 令和3年度決算の特徴は？

##### 市税

感染症の影響を受けた中小事業者等に対する軽減措置等による固定資産税及び都市計画税の減少などにより、前年度から7億円減少しています。[R2年度 2,188億円]

##### 国庫支出金

特別定額給付金の支給のための国庫支出金の減少などにより、前年度から648億円減少しています。[R2年度 2,157億円]

##### 県支出金

感染症拡大防止協力金の支給のための県支出金の増加などにより、前年度から323億円増加しています。[R2年度 325億円]

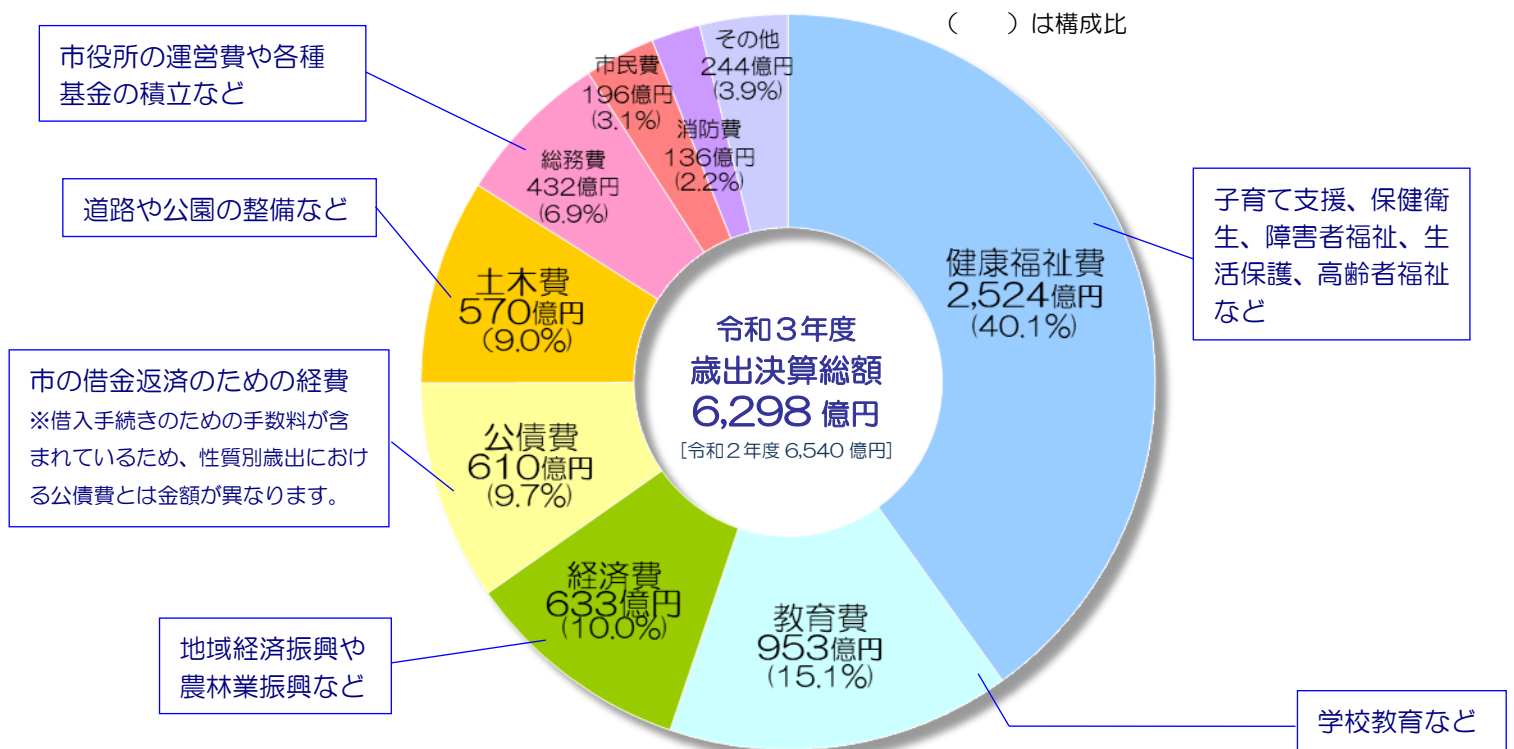
# 3. 歳出

## 支出の「2つの見方」ってどういうこと？

令和3年度の歳出決算額は前年度から242億円減少し、6,298億円となりました。

歳出は、福祉、教育など行政サービスの目的で分類した「目的別歳出」と、人件費、扶助費など、経費の性質で分類した「性質別歳出」の、「2つの見方」をすることができます。

### 目的別歳出



### 令和3年度決算の特徴と主な事業は？

#### 市民費

特別定額給付金の事業が終了したことなどにより、前年度から1,041億円減少しています。[R2年度 1,237億円]

#### 健康福祉費

子育て世帯等への臨時特別給付金の支給に要する経費の増加などにより、前年度から517億円増加しています。[R2年度 2,007億円]

#### 経済費

感染症拡大防止協力金の支給に要する経費の増加などにより、前年度から244億円増加しています。[R2年度 389億円]

#### 令和3年度決算の主な事業

##### 健康福祉費

- 生活保護 308億円
- 新型コロナウイルスワクチン接種 188億円

##### 経済費

- 感染症拡大防止協力金 361億円
- 中小企業融資預託金 156億円

##### 土木費

- 道路維持 91億円
- 道路新設改良 75億円

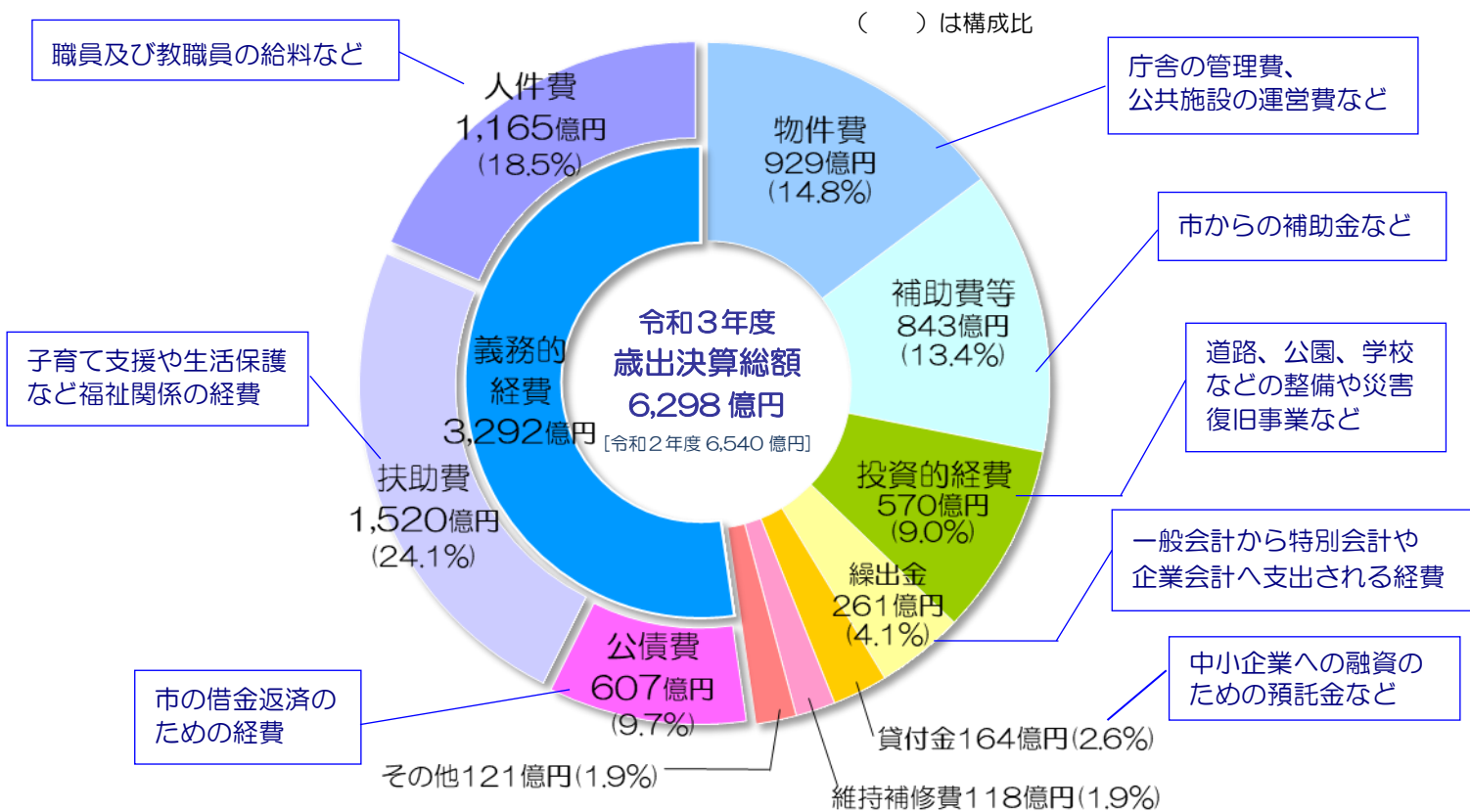
### 新型コロナウイルス感染症関連の歳出は？

令和3年度決算における新型コロナウイルス感染症関連の歳出は939億円となりました。今後も感染状況等に応じ、必要となる施策に適切に取り組んでいきます。

#### 新型コロナウイルス感染症関連の主な事業

健康福祉費	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスワクチン接種 188 億円</li> <li>子育て世帯等臨時特別給付金支給 145 億円</li> <li>住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給 101 億円</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策 41 億円</li> <li>子育て世帯生活支援特別給付金支給 11 億円</li> </ul>
経済費	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症拡大防止協力金 361 億円</li> <li>時短要請等関連事業者支援金 22 億円</li> </ul>

### 性質別歳出



グラフの左側部分にあたる人件費・補助費・公債費を「義務的経費」といいます。

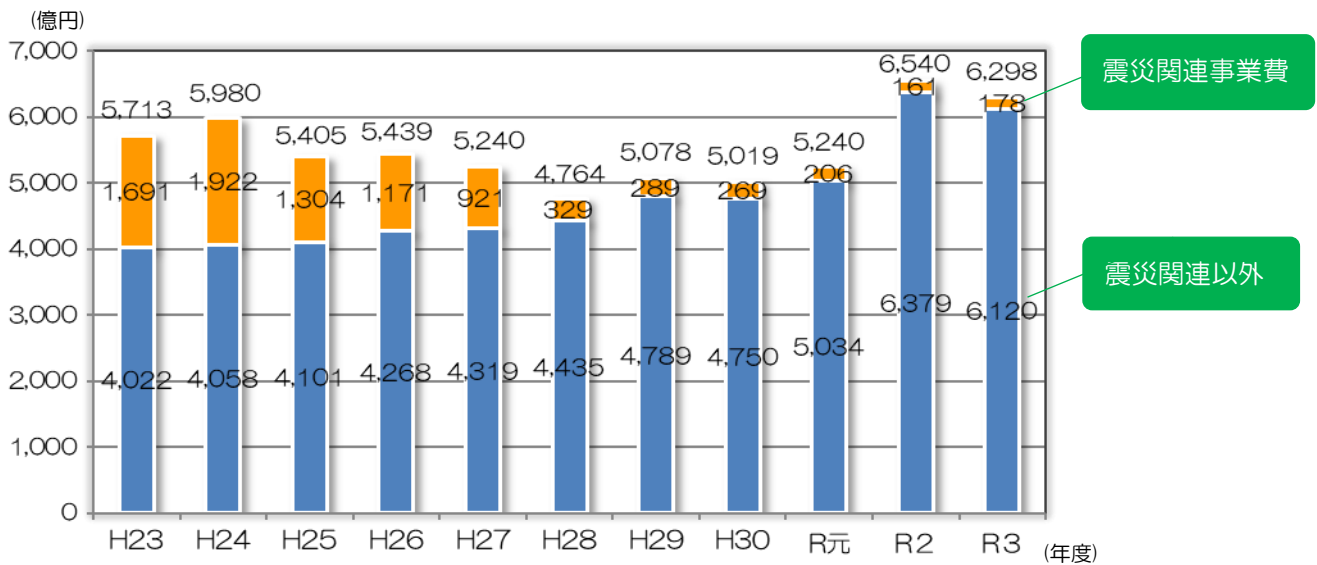
これらは任意に削減することができない経費であり、この割合が大きくなると、新しい事業に使える経費が少なくなります。

## 4. 震災復興への取り組み

### 震災復興にはどれくらいのお金が使われているの？

続いて、東日本大震災からの復旧・復興に使われた事業費の推移を見ていきましょう。

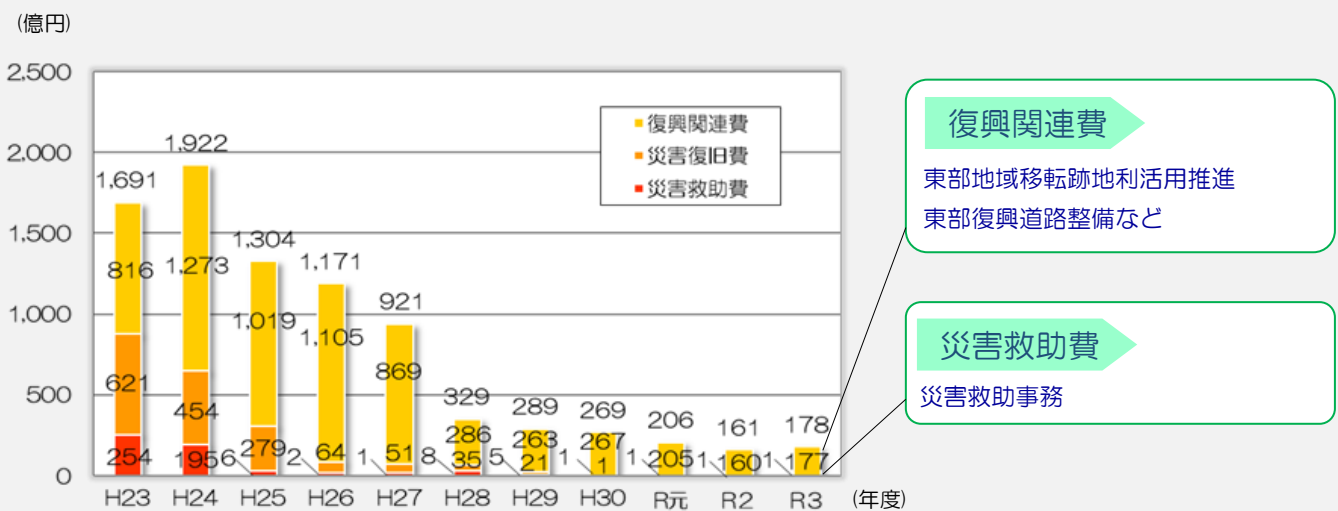
#### 一般会計歳出に占める震災関連事業費



令和3年度決算における震災関連の事業費は178億円となりました。復旧・復興事業の進捗に伴い、一般会計歳出に占める震災関連事業費は近年縮小傾向にあります。

#### 震災関連事業費の内訳は？

震災関連事業費の内訳を見てみると、災害復旧費の計上が終了したことに加え、復興関連費が事業の進捗に伴い徐々に減少してきていることが分かります。



#### 復興関連費

東部地域移転跡地利活用推進  
東部復興道路整備など

#### 災害救助費

災害救助事務

## 5. 仙台市の財政状況

### 仙台市の財政状況ってどうなの？

ここまでは、一般会計の決算額について見てきました。

しかし、これだけでは仙台市の財政が健全かどうかを判断することができません。

ここからは、財政状況を判断する手がかりとなる、財政指標や市債残高を見ていきましょう。

#### 健全化判断比率

「健全化判断比率」は、**地方自治体の財政運営がどのような状況にあるのかを把握し、早い段階で健全化へ向けた取組みが必要かを判断するための指標**です。

いずれかの指標で一定の基準を超えた場合、財政健全化のために計画をつくることなどが義務付けられます。

指標	解説	令和3年度 決算	早期健全化 基準 ※2	財政再生 基準 ※3
実質赤字比率	$\frac{\text{一般会計等※1の赤字}}{\text{財政規模}}$	— (-)	11.25%	20%
連結実質赤字比率	$\frac{\text{すべての会計の赤字}}{\text{財政規模}}$	— (-)	16.25%	30%
実質公債費比率	$\frac{\text{1年間の借金返済費用}}{\text{財政規模}}$	6.9% (6.1%)	25%	35%
将来負担比率	$\frac{\text{将来負担する可能性のある負債}}{\text{財政規模}}$	59.1% (71.2%)	400%	

表中の「-」は、赤字が生じていないことを示す。( ) は令和2年度決算の値。

※1 一般会計等とは、一般会計と一部の特別会計(都市改造事業・公共用地先行取得事業・公債管理・母子父子寡婦福祉資金貸付事業・新墓園事業)を合わせたもの。

※2 いずれかの指標でこの基準を超えた場合、自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定する。

※3 いずれかの指標でこの基準を超えた場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定する。

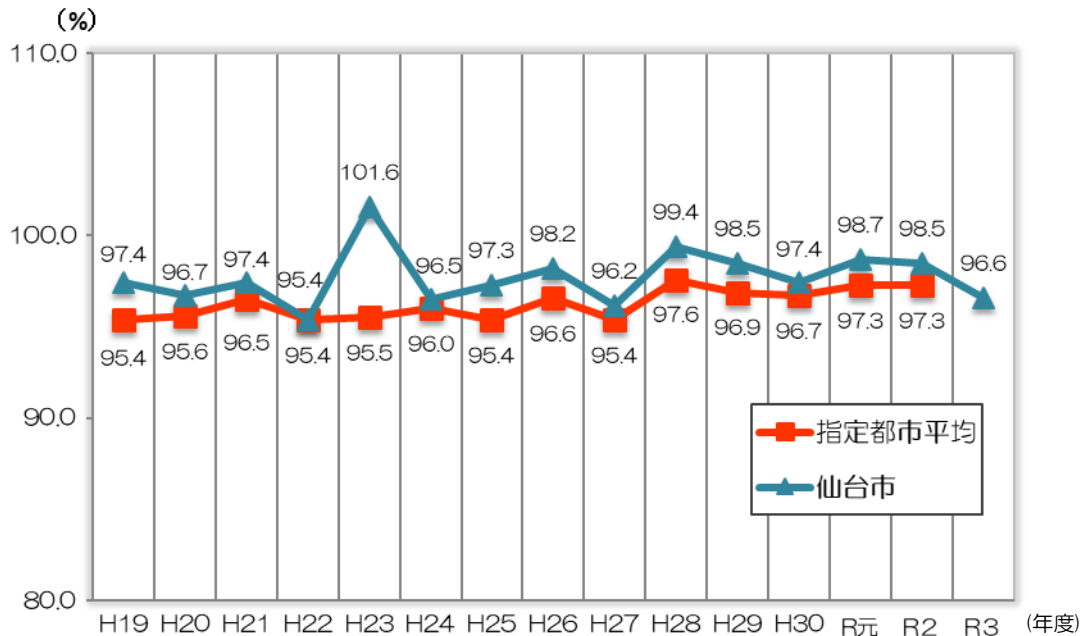


令和3年度決算に基づく仙台市の健全化判断比率は、いずれも国の定める早期健全化基準を下回っており、これらの指標は適正な水準にあります。



## 経常収支比率の推移（普通会計※決算ベース）

「経常収支比率」とは、**財政構造の弾力性を表す指標**です。  
市税など毎年の経常的な収入である一般財源が、扶助費など毎年固定的に支出しなければならない経常的な経費に、どの程度充当されているかで算出されています。  
この比率が高いほど、政策的な経費に回す財源が少ないことを表します。



令和3年度決算に基づく仙台市の経常収支比率は、96.6パーセントとなっています。扶助費の増加などにより、近年高い水準で推移しており、財政構造が硬直化している状況にあることを示しています。

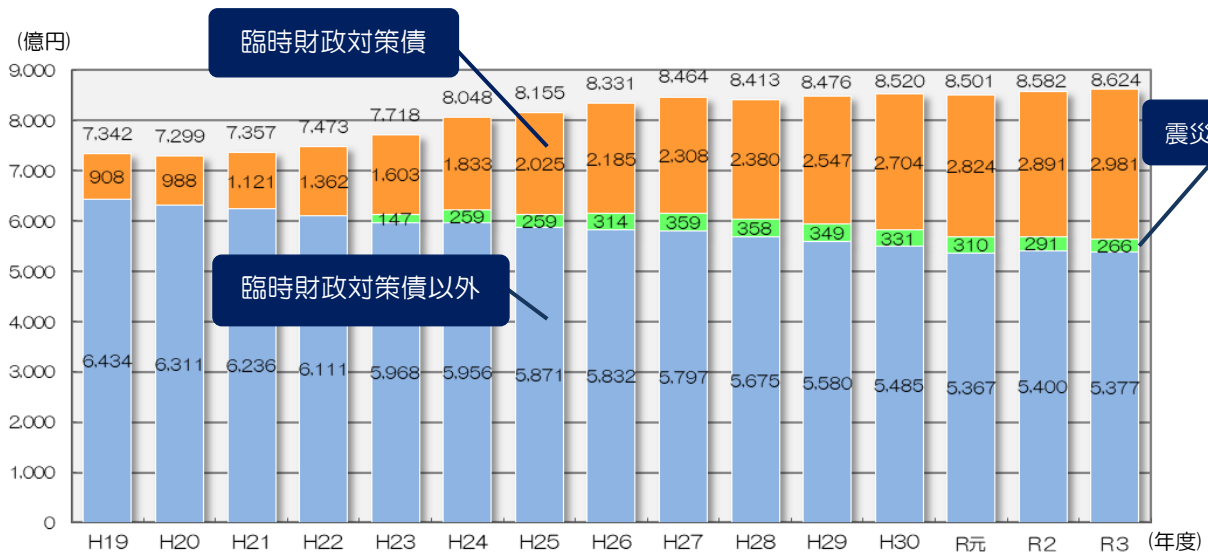
### ※普通会計ってなに？

仙台市には一般会計・特別会計・企業会計の3種類の会計があります。しかし仙台市の一般会計の内容が、他都市と同じとは限らずそのままでは比較ができません。そこで、国で「普通会計」という統一の考え方を定めており、地方公共団体は「普通会計」に沿って算出した値によって互いの財政状況を比較します。

仙台市の「普通会計」には、一般会計（一部を除く）・特別会計の一部（都市改造事業特別会計の一部、公共用地先行取得事業特別会計、公債管理特別会計の一部、母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計及び新墓園事業特別会計）が含まれます。

## 市債

「市債」とは、市の借金のことです。ここでは市債残高の推移に着目してみましょう。



令和3年度決算における一般会計の市債残高は8,624億円となり、前年度の決算時点から42億円増加しました。

「臨時財政対策債」※の残高が増加した一方で、それ以外の市債残高については、行財政改革の効果などにより着実に減少しています。

### ※「臨時財政対策債」ってなに？

「臨時財政対策債」とは、国から本来交付されるべき地方交付税の原資となる国税収入が不足していることから、その不足を埋める対策の一つとして、地方が発行する特別な市債です。仙台市では、**臨時財政対策債の配分割合が大きく、市債残高に占める割合も3割を超えています**。この市債の返済に必要な額は、全額が後年度に地方交付税として手当てされます。

### そもそもどうして市債を発行するの？

市債は主に、道路や学校など、将来にわたって長く利用される施設の建設費、整備費用に充てられています。市債を発行して返済を後の年度にも分けて行うことで、施設を利用する将来の世代の方にも、建設費用を公平に負担していただくことができます。

## 基金

「基金」とは、家計の貯金にあたるものです。

基金には、年度間で予算の財源の調整を行う「財政調整基金」のほか、特定の目的に使うために積み立てている基金などがあります。

### 令和3年度末での基金残高

一般会計	2,509 億円	特別会計	272 億円
・ 財政調整基金	301 億円	国民健康保険や介護保険の 財源調整を行う基金など	※企業会計には、基金がありません など
・ 市債管理基金	1,254 億円		
・ 高速鉄道建設基金	574 億円		
・ 市庁舎整備基金	130 億円		
・ 公共施設保全整備基金	116 億円		
・ 震災復興基金	59 億円		

### それぞれの基金ってどんなもの？

#### 市債管理基金

市債の返済に必要な資金を計画的に積み立てている基金

#### 高速鉄道建設基金

地下鉄建設等のために発行した市債の返済などに備えて積み立てている基金

#### 市庁舎整備基金

本庁舎建替など市庁舎の整備を図るために積み立てている基金

#### 公共施設保全整備基金

公共施設の長寿命化の推進や計画的な更新を図るために積み立てている基金

#### 震災復興基金

東日本大震災からの復興に関する事業の推進を図るために積み立てている基金

## 6. 財政見通しと行財政改革

### これからの仙台市財政はどうなるの？

仙台市の財政状況について、これからの見通しを説明します。

#### 今後の財政見通し

新型コロナウイルス感染症の長期化や世界的な物価高騰の影響等を見通すことは困難でありませんが、これまでの実績を踏まえた今後の財政見通しでは、本市の財政運営は引き続き厳しさを増していくものと想定されます。歳入面においては、内閣府の経済見通しを踏まえると、市税収入の堅調な推移が見込まれる一方で、連動する形で普通交付税が減少し、主要一般財源はほぼ横ばいで推移することが見込まれます。歳出面では、社会保障関係経費や公共施設の長寿命化対策に要する経費、大規模事業の本格化に伴う建設工事費等の増加に加え、長期化する感染症の拡大防止や高騰が続く物価への対応等に一定程度の経費が必要となる見通しです。

こうした状況下にあっても、本市の未来を見据え、魅力や活力を生み出すまちづくりを行うため、地域経済の早期回復や、長期的視点を踏まえた経済施策による税源涵養など、自主財源の確保に向けた取組みを強化することに加え、事務事業の見直しや効率化の徹底、公共施設の長寿命化や事業費の更なる平準化など、**歳入歳出両面におけるあらゆる方策を講じ、持続可能な財政基盤を確立していきます。**

※参考：今後の収支差見通し（仙台市の財政見通しと対応の方向性(令和4年9月)より）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和11年度	令和14年度
歳入	5,457億円	5,496億円	5,464億円	5,381億円	5,314億円
歳出	5,711億円	5,783億円	5,796億円	5,785億円	5,765億円
収支差	△ 254億円	△ 287億円	△ 332億円	△ 404億円	△ 451億円

#### 行財政改革の取組み

多様化する市の課題に対応し、将来にわたり市民の皆様に行行政サービスを提供していくためには、しっかりとした行財政運営基盤が必要です。そのため、仙台市では、平成7年度以降、行財政改革を推進する計画を継続的に策定し、効率的な運営に取り組んでおり、令和4年3月には、「仙台市役所経営プラン（令和4年度～令和8年度）」を策定しました。

「仙台市役所経営プラン（令和4年度～令和8年度）」の取組みの一部を紹介します。

- ・市税や保険料などの収納率の向上
- ・市有地等市有財産の処分と有効活用の推進
- ・受益と負担の適正化
- ・公共施設総合マネジメントの推進
- ・市有建築物の長寿命化などの取組みの推進
- ・施設等のあり方の検討

令和4年度から令和8年度の5年間の取組みの効果として、約122億円を見込んでおり、適宜、新しい取組みを追加していきます。

## コラム：令和3年度決算を家計に例えると？

仙台市と家庭では、金額やお金の使い道に大きな違いがあるため、単純に比較はできませんが、令和3年度の一般会計の決算を1年間の支出が400万円（1か月あたり33万3千円）の家計に例えてみました。

### 仙台市の1カ月の家計簿

#### 収入

・給料	26万8千円
基本給(市税)	11万4千円
諸手当(地方交付税、国県支出金など)	15万4千円
・パート収入	
(使用料・手数料、財産収入など)	3万2千円
・金融機関からの借金(市債)	2万9千円
・貯金の取り崩し(繰入金)	4千円
<b>合 計</b>	<b>33万3千円</b>



#### 支出

・食費(人件費)	6万2千円
・医療費(扶助費)	8万円
・住宅ローンの返済(公債費)	3万2千円
・光熱水費、日用品費	
(物件費)	4万9千円
・家電の買替え、家の修繕	
(投資的経費・維持補修費)	3万6千円
・子どもへの仕送り	
(補助費等・繰出金など)	6万9千円
・将来に備えた貯蓄(積立金)	5千円
<b>合 計</b>	<b>33万3千円</b>



#### 収入

給料でのやりくりに努めていますが、それだけでは全ての支出を賄うことができない状況です。

金融機関からの借金をしたり、不足額を補うために貯金の取り崩しをしたりしています。

#### 支出

全ての支出のなかで、医療費の占める割合が最も高くなっています。

また、食費、医療費、住宅ローンの返済といった必ずかかる費用が全体の52.3%を占めています。

[交通局からのお知らせ]



## これからも市バス・地下鉄をご利用ください！



今年、市バスは開業してから80年、地下鉄は開業してから35年の節目を迎えました。  
これからも皆様の信頼にお応えできるよう、安全・安心を第一にサービス向上に努めてまいりますので、  
今後ともお出かけには市バス・地下鉄をぜひご利用ください。

### 市バスと地下鉄を上手に乗りこなして 移動は“お得に” “時短で”

○経路・運賃・時刻表は



せんだい市バス・地下鉄ナビ



○バス待ちには

バスの接近情報をネットでお知らせ

どこバス 仙台



○仙台名所巡りには



### お得なクーポン付き「120円パツ区一日乗車券」 仙台 MaaS(マース)で販売中！

対象のバス停にはロゴマーク



市中心部の市バス・宮城交通バスが120円均一で乗車できる「120円パツ区」。

その区域内が300円で1日乗り放題となるお得な乗車券を、仙台 MaaS のウェブサイト限定で発売しています！

SENDAI  
仙台MaaS

仙台の移動をもっと自由に、  
スマートにするための「仙台 MaaS」



### 市バス・地下鉄のお得な運賃制度

【均一運賃制度】

○地下鉄 210円均一

○東西線結節駅周辺バス 100円均一

○市中心部の一定区域内バス 120円均一

【休日のお出かけなどに便利な一日乗車券】

○市バス一日乗車券 ○地下鉄一日乗車券

○るーぷる仙台・地下鉄共通一日乗車券

【通学に加えて習い事などの利用路線も購入できる通学定期券】

○学都仙台フリーパス

イクスカ

2023年3月をもってicscaポイントのうち、基本ポイントの付与を終了します



月の乗車回数や利用金額に応じて貯まる基本ポイントについては、市バス・地下鉄ともに、2023年3月31日営業日をもって付与を終了いたします。

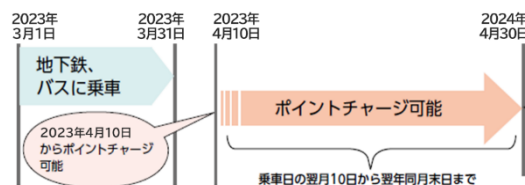
なお、バスと地下鉄を乗り継いだ際に貯まる、乗継ポイントは継続し、ポイントの利用・チャージもこれまでどおり行えます。

詳細は[交通局ウェブサイト](#)をご確認ください。

#### <ポイントサービスの流れ>

例えば…

2023年3月中に地下鉄、バスに乗車し、ポイントが貯まった場合



お問い合わせ

交通局案内センター 022(222)2256

月～金/8:30～18:30、土・日・祝/8:30～17:00



Twitterでも情報発信中！ @sendaishi\_kotu



交通局ウェブサイト

Part2.資料編では、地方自治法第243条の3及び地方公営企業法第40条の2の規定のほか、各法に関連する市の条例の規定に基づき、財政状況等を公表します。

仙台市の財政状況についてさらに詳しく知りたい方は、仙台市のホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/shikin/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/index.html>

## 1. 令和3年度特別会計・企業会計決算の状況

### (1) 収支の状況

#### ① 特別会計

(単位：千円)

	歳入決算	歳出決算	歳入歳出 差引	翌年度 繰越財源	実質収支
都市改造事業	2,798,018	2,798,018	0	0	0
国民健康保険事業	92,670,948	91,515,750	1,155,198	0	1,155,198
中央卸売市場事業	3,738,305	3,737,099	1,206	1,206	0
公共用地先行取得事業	946,852	946,852	0	0	0
駐車場事業	182,763	165,613	17,150	5,357	11,793
公債管理	117,259,704	117,259,704	0	0	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	297,163	38,971	258,192	0	258,192
新墓園事業	719,096	618,317	100,779	0	100,779
介護保険事業	81,878,748	79,193,614	2,685,134	0	2,685,134
後期高齢者医療事業	12,384,945	12,337,080	47,865	0	47,865
合 計	312,876,542	308,611,018	4,265,524	6,563	4,258,961

#### ② 企業会計

(単位：千円、消費税込み)

	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
下水道事業	36,021,109	32,968,778	3,052,331	18,694,078	32,668,036	△ 13,973,958
自動車運送事業	9,197,442	10,017,665	△ 820,223	1,082,032	1,489,149	△ 407,117
高速鉄道事業	20,079,232	22,751,469	△ 2,672,237	1,976,717	9,793,478	△ 7,816,761
水道事業	30,052,850	24,986,107	5,066,743	4,119,485	14,518,877	△ 10,399,392
ガス事業	37,751,541	32,026,954	5,724,587	1,125,977	6,561,871	△ 5,435,894
病院事業	20,708,992	18,770,492	1,938,500	2,744,962	3,106,287	△ 361,325
合 計	153,811,166	141,521,465	12,289,701	29,743,251	68,137,698	△ 38,394,447

※ 収益的収支とは、公営企業の経営活動により発生した収益と費用のことです。資本的収支とは、公営企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費等とその財源となる収入のことです。

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、差引や合計が一致しない場合があります。上の決算で支出が収入を上回っている部分は、企業が活動していく上で蓄えられた内部留保資金などで対応しています。



## (2) 令和3年度に行った主な事業

### ① 特別会計

#### ■ 都市改造事業特別会計

(仙台市が施行する土地区画整理事業の会計)

- ・ 蒲生北部被災市街地復興土地区画整理事業の収束に向け、土地区画整理法に基づく手続き（区画整理登記、事業計画書の変更等）を行いました。

#### ■ 国民健康保険事業特別会計

(自営業者の方などが加入している国民健康保険の会計)

- ・ 国民健康保険の安定化を図るため、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村とともに国民健康保険事業を運営しています。
- ・ 被保険者の医療費等に633億円を支出しており、財源については県からの交付金等により賄われています。
- ・ 医療費水準や所得額等に応じて負担する県への国民健康保険事業費納付金に234億円を支出しました。

#### ■ 中央卸売市場事業特別会計

(水産物、青果物、花き及び食肉を取り扱う市場の会計)

- ・ 本場では、水産棟及び青果棟床改修工事や高圧受変電設備改修工事、自動火災報知機改修工事を行いました。
- ・ 食肉市場では、汚水処理施設改築工事や冷凍機設備改修工事、管理棟棟屋上防水等工事を行いました。

#### ■ 公共用地先行取得事業特別会計

(事業を計画的に行うために、計画決定された道路用地などをあらかじめ取得するための会計)

- ・ 一般会計による先行取得用地の引取はありませんでした。

#### ■ 駐車場事業特別会計

(仙台市が設置する二日町、勾当台公園地下及び泉中央駅前の駐車場の会計)

- ・ 延べ利用台数は、3駐車場合計で473,212台でした。
- ・ 前年度の利用台数と比較すると、二日町駐車場で38.2%減少、勾当台公園地下駐車場で8.0%増加、泉中央駅前駐車場で0.7%減少し、全体では1.8%減少しています。

### ■ 公債管理特別会計

(仙台市の借入金である市債の元金や利子などの支払を行うための会計)

- 一般会計と特別会計の公債費を一括して経理するために設置しています。
- 元金金の支払が895億円、新規記録・引受手数料などの諸費用が3億円、市債管理基金への積立が275億円でした。

### ■ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

(母子・父子世帯や寡婦の方に対する福祉資金貸付の会計)

- 貸付実績は、母子福祉資金70件2,478万円、父子福祉資金1件26万円、寡婦福祉資金1件36万円でした。
- 令和3年度末の貸付残高は、母子福祉資金4億6,218万円、父子福祉資金374万円、寡婦福祉資金667万円でした。

### ■ 新墓園事業特別会計

(長期的、安定的に市民の墓地を確保するため、新たな墓園を整備し、運営管理を行うための会計)

- 仙台市いずみ墓園において、個別集合墓所の外構工事等を行いました。
- 新規貸出募集は、春と秋に2回実施し、貸出数は、一般墓所94基、芝生墓所128基、個別集合墓所239基で、合計461基でした。

### ■ 介護保険事業特別会計

(65歳以上の方と、40歳以上65歳未満で特定の病気により介護が必要と認められた方を対象に介護サービスを行う介護保険制度の会計)

- 介護を必要とする方が、居宅や特別養護老人ホームなどの施設で受けた各種の介護サービスに要した保険給付額は、717億円でした。
- 介護予防や地域包括支援センター運営などの地域支援事業費は44億円でした。
- 要介護等の認定を受けている方は、4万9,419人となりました。

### ■ 後期高齢者医療事業特別会計

(75歳以上の方と、65歳以上75歳未満で一定の障害のある方を対象に医療の実施などを行う宮城県後期高齢者医療広域連合への保険料などを管理する会計)

- 市内の被保険者に保険料として100億円をご負担いただき、宮城県後期高齢者医療広域連合へ納付金として支出しました。
- 所得の少ない方の保険料負担を軽減するために18億円を支出しました。

## ② 企業会計

### 下水道事業会計（下水道事業の会計）

- ・ 災害復旧事業としては、令和元年東日本台風により被害を受けた下水道施設の復旧がすべて完了しました。
- ・ 地震対策事業としては、第3南蒲生幹線工事や、梅田川幹線等の合流管耐震化工事（更生工法）等を実施しました。
- ・ 浸水対策事業としては、仙台駅西口地区浸水被害軽減対策のための広瀬川第3雨水幹線工事を実施するとともに、西原雨水ポンプ場のポンプ増設に係る建設工事に着手しました。

#### 令和3年度普及状況

・ 行政区域内人口（A）	106万2,285人
・ 処理区域内人口（B）	105万9,654人
・ 水洗化人口	105万6,054人
・ 人口普及率（B/A）	99.8%
・ 処理区域面積	1万7,705ha



©2010「ゴールデンスランパー」製作委員会

### 自動車運送事業会計（バス事業の会計）

- ・ 安全運行の確保のため、乗務員研修において外部講師、ドライブレコーダーを活用するとともに、経験年数の短い乗務員を対象とした添乗指導や、運転技術等を乗務員同士が互いに確認、共有する路上運転研修を引き続き行いました。
- ・ 危機・自然災害への対応のため、自然災害を想定した防災訓練を行ったほか、テロ対策を想定した対応訓練を行いました。
- ・ 利用しやすい環境整備のため、バス停留所上屋、ベンチ、接近表示器等の設置を継続して行ったほか、バス車両のLED 行先表示器について、より視認性に優れた白色 LED への更新を開始しました。
- ・ バリアフリー化の推進や環境対策として、低公害ノンステップバスの導入を継続して行いました。
- ・ 公共交通の利用促進に向けて、スマートフォン等でルート検索やチケット購入を行うことのできる「仙台 MaaS」における乗車券販売や、動画配信サイトでの広報を行いました。

#### 令和3年度運行状況

・ 営業路線延長	562.98km
・ 乗車人員	延べ2,965万3,331人

※乗車人員は、前年度に比べ6.3%の増となりました。



### 高速鉄道事業会計（地下鉄事業の会計）

- 安全性向上のため、南北線において老朽化した配電室の高圧受電設備の更新等を実施しました。
- 危機・自然災害への対応のため、自然災害を想定した防災訓練を行ったほか、テロ対策を想定した対応訓練を行いました。
- 利用しやすい環境整備のため、全駅の駅出入口の階段の段差明瞭化や駅構内における触知案内設備の整備及び駅トイレ入口における段差解消の全面改修を完了しました。
- 利便性向上のため、台原駅ホームから改札階におけるエスカレーター設備の増設を行いました。
- 公共交通の利用促進に向けて、スマートフォン等でルート検索やチケット購入を行うことができる「仙台 MaaS」における乗車券販売や、動画配信サイトでの広報を行いました。

#### 令和3年度運行状況（南北線・東西線）

- 営業路線延長 28.7km
- 乗車人員 延べ7,498万1,790人

※乗車人員は、前年度に比べ7.7%の増となりました。



### 水道事業会計（上水道事業の会計）

- 漏水発生リスクや地震等の災害発生時の被害を抑えるため、老朽化した管路の更新及び耐震化を行いました。
- アセットマネジメント手法による効率的な維持管理・更新を行い、ライフサイクルコストの縮減を進めました。
- 大規模災害等により断水が発生した場合に応急給水を円滑に実施できるよう、市立中学校・高等学校の災害時給水栓設置を拡充し、災害時における給水体制を強化しました。
- 動画配信やネット環境を活用したコミュニケーション機会の創出を図るため、「仙台市水道局コミュニケーション戦略」を策定しました。
- 水質の変化や異常に迅速に対応するため、マニュアルの整備や実践的な訓練を実施し、水質管理体制の強化に努めました。

#### 令和3年度配水状況

- 給水人口 106万2,506人
- 人口普及率 99.7%
- 配水量 1億2,131万<sup>3</sup>

※配水量は、前年度に比べ0.2%の減となりました。



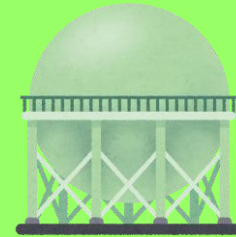
## ガス事業会計（都市ガス事業の会計）

- 安定供給体制の維持・確保に向け、供給監視システムの改修や経年管の入替えを進めました。
- 業種用途に応じた営業展開を図り、機器の新設や更新等の時期を捉えて、ガス空調等の導入提案を行うなど、新規需要の獲得や他燃料への離脱防止に加え、他燃料からの燃料転換にも取り組みました。

### 令和3年度供給状況

- 需要家戸数 34万5,307戸
- 供給区域内の普及率 59.8%
- ガス販売量 3億119万<sup>m</sup><sub>3</sub>

※販売量は、前年度に比べ0.4%の減となりました。



## 病院事業会計（市立病院事業の会計）

- 仙台医療圏の中核病院として複雑多様化する医療ニーズに的確に対応するとともに、高度な医療技術と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。
- 増加する新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるため、感染症病棟を最大限活用したほか、施設の改修や医療機器の整備を行い、必要な病床を確保するなど、積極的な対応を行いました。
- 救命救急医療、小児救急医療、身体合併症精神科救急医療、周産期医療をはじめとする自治体病院の使命である政策的医療の提供に注力しました。

### 令和3年度患者数

- 外来 延べ20万9,698人
- 入院 延べ13万707人

※患者数は、前年度と比べると、外来は1.5%の増、入院は6.7%の減となりました。



## 2. 令和4年度上半期の財政状況（令和4年9月30日現在）

ここからは、令和4年度予算の執行状況や財産の状況などについてお知らせします。

### （1）予算の執行状況

#### ① 一般会計

令和4年度の予算現額(令和4年度当初予算に令和3年度繰越額及び令和4年7月専決処分までの補正を反映させた予算額)は約 6,371 億円です。予算の執行率は歳入が34.7%、歳出が33.6%です。

#### 歳入予算の項目執行状況

(単位：千円)

	予算現額	収入済額	収入済率
市 税	219,176,000	117,997,899	53.8%
国庫支出金	139,041,340	30,332,880	21.8%
市 債	87,956,200	9,004,200	10.2%
繰入金	43,372,621	0	0.0%
諸収入	37,666,539	4,839,160	12.8%
県支出金	31,235,398	4,153,598	13.3%
その他	78,638,932	54,719,144	69.6%
合 計	637,087,030	221,046,881	34.7%

※ 収入済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

#### 歳出予算の項目執行状況

(単位：千円)

	予算現額	支出済額	支出済率
健康福祉費	253,026,114	97,359,095	38.5%
教育費	109,414,069	40,785,317	37.3%
公債費	58,235,203	0	0.0%
土木費	68,422,443	17,956,468	26.2%
総務費	41,122,204	11,022,792	26.8%
経費	35,581,358	19,387,134	54.5%
その他	71,285,639	27,328,822	38.3%
合 計	637,087,030	213,839,628	33.6%

※ 支出済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

※ 公債費の支出済率が 0%となっているのは、市債の元利償還や利子の支払いを一括管理している公債管理特別会計への精算処理を出納整理期間中に行うためです。

## ② 特別会計

## 令和4年度上半期予算執行状況

(単位：千円)

会計名	予算現額	収入済額	収入済率	支出済額	支出済率
都市改造事業	1,110,705	4,608	0.4%	0	0.0%
国民健康保険事業	92,682,421	35,052,952	37.8%	37,663,392	40.6%
中央卸売市場事業	3,613,709	775,464	21.5%	791,977	21.9%
公共用地先行取得事業	938,778	11,793	1.3%	469,343	50.0%
駐車場事業	167,389	102,603	61.3%	50,577	30.2%
公債管理	118,396,844	23,976,200	20.3%	40,621,986	34.3%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	162,350	297,814	183.4%	7,361	4.5%
新墓園事業	812,355	224,830	27.7%	50,934	6.3%
介護保険事業	83,833,346	35,695,712	42.6%	33,617,123	40.1%
後期高齢者医療事業	13,908,505	4,513,168	32.4%	4,601,418	33.1%
合計	315,626,402	100,655,144	31.9%	117,874,111	37.3%

※ 収入済率及び支出済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

## ③ 企業会計

## 令和4年度上半期予算執行状況

(単位：千円)

会計名		収益的収支			資本的収支		
		予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率
下水道事業	収入	36,238,961	9,148,904	25.2%	25,428,039	4,955,188	19.5%
	支出	33,698,430	4,145,231	12.3%	40,110,649	12,396,353	30.9%
自動車運送事業	収入	9,530,113	5,953,613	62.5%	1,454,573	153,400	10.5%
	支出	10,701,902	4,181,288	39.1%	2,222,797	454,043	20.4%
高速鉄道事業	収入	21,873,869	8,867,052	40.5%	3,602,215	162,000	4.5%
	支出	23,128,868	4,189,997	18.1%	11,762,342	4,742,485	40.3%
水道事業	収入	29,971,647	12,361,746	41.2%	7,372,068	153,203	2.1%
	支出	27,072,563	5,606,455	20.7%	24,700,682	6,351,587	25.7%
ガス事業	収入	44,672,825	20,552,393	46.0%	3,547,339	9,315	0.3%
	支出	40,642,556	15,690,907	38.6%	8,109,607	2,966,533	36.6%
病院事業	収入	17,717,698	8,756,603	49.4%	1,187,643	598,428	50.4%
	支出	19,772,227	7,091,436	35.9%	1,709,024	709,478	41.5%
合計	収入	160,005,113	65,640,311	41.0%	42,591,877	6,031,534	14.2%
	支出	155,016,546	40,905,314	26.4%	88,615,101	27,620,479	31.2%

※ 執行率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

※ 消費税込みの金額となっています。

## (2) 市債、市有財産、基金などの状況

## ① 市債の状況

## 会計別市債現在高

(単位：千円)

	現在高	借入先				
		財務省	独立行政法人 郵便貯金簡易生命 保険管理・郵便局 ネットワーク支援 機構	地方公共団体 金融機構	市場公募債	市中銀行等
一般会計	857,277,005	151,235,505	3,126,396	59,409,026	505,411,100	138,094,978
特別会計	30,763,931	1,326,230	23,381	4,837,526	16,338,900	8,237,894
都市改造事業	14,649,900	110,760	23,381	227,883	13,150,900	1,136,976
中央卸売市場事業	10,847,139	1,215,470	0	4,609,643	47,900	4,974,126
公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	0
駐車場事業	0	0	0	0	0	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	527,402	0	0	0	0	527,402
新墓園事業	4,739,490	0	0	0	3,140,100	1,599,390
企業会計	396,018,901	95,919,284	23,583,363	172,393,387	0	104,122,867
下水道事業	171,883,851	25,474,071	23,270,748	69,670,398	0	53,468,634
自動車運送事業	4,061,010	118,523	0	161,799	0	3,780,688
高速鉄道事業	118,002,939	12,881,392	312,615	68,347,560	0	36,461,372
水道事業	53,528,901	30,798,337	0	19,518,364	0	3,212,200
ガス事業	26,947,467	12,857,485	0	11,817,981	0	2,272,001
病院事業	21,594,733	13,789,476	0	2,877,285	0	4,927,972
合計	1,284,059,837	248,481,019	26,733,140	236,639,939	521,750,000	250,455,739

## 一般会計のうち目的別内訳

(単位：千円)

区分	現在高	区分	現在高
総務債	6,244,381	高速鉄道事業債	95,791,170
市民債	38,544,610	水道事業債	3,368,793
健康福祉債	31,622,726	災害復旧債	6,074,363
環境債	13,019,768	減税補てん債	23,952,700
経済債	3,854,352	臨時税収補てん債	263,000
土木債	233,818,826	臨時財政対策債	303,582,337
消防債	12,148,531	減収補てん債	6,889,900
教育債	78,101,548	猶予特例債	0
		合計	857,277,005



## ② 市有財産、基金の状況

## 一般会計と特別会計の財産

	単位	行政財産 <sup>※1</sup>		普通財産 <sup>※4</sup>	合 計
		公用財産 <sup>※2</sup>	公共用財産 <sup>※3</sup>		
土地	m <sup>2</sup>	2,022,538	34,877,182	14,843,959	51,743,679
建物	m <sup>2</sup>	368,764	3,141,342	79,277	3,589,383
山林（市有林）	m <sup>2</sup>	3,326,535		17,892,760	21,219,295
立木	m <sup>3</sup>	59,685		393,294	452,979
物権	m <sup>2</sup>	35,984		8,060	44,044
動産	機	2		0	2
無体財産権	件	29		0	29
有価証券	千円			144,879	144,879
出資による権利	千円			8,347,325	8,347,325
物品	千円			21,802,077	21,802,077
債権	千円			14,528,828	14,528,828
基金 <sup>※5</sup>	千円			283,775,744	283,775,744

注) 土地のうち、行政財産の3,326,535m<sup>2</sup>と普通財産の12,886,459m<sup>2</sup>は山林（市有林）と重複しています。  
また、立木は推定蓄積量です。

※1 行政財産 市が所有している財産で、行政目的に利用されているものや、利用されることが決定されたもので、公用財産と公共用財産に分けられます。

※2 公用財産 庁舎など、市が事務を行うために直接使用することを本来の目的とする財産です。

※3 公共用財産 公園、学校など、市民の皆さんが利用することを本来の目的とする財産です。

※4 普通財産 行政財産以外の財産です。直接特定の行政目的に使われるものではなく、一般私人と同等の立場で所有し、貸付などによる収益は市の財産収入となるものです。

※5 基金 財政の健全な運営や特定の目的のため財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産です。本市の場合、17の基金を設置しています。

（17の基金：財政調整基金、市債管理基金、高速鉄道建設基金、百年の杜づくり推進基金、環境保全基金、福祉基金、文化振興基金、仙台城史跡整備基金、震災復興基金、公共施設保全整備基金、中小企業活性化基金、市庁舎整備基金、奨学金返還支援基金、災害救助基金、土地開発基金、国民健康保険事業財政調整基金、介護保険事業財政調整基金）

## 企業会計の財産

(単位：千円)

	下水道事業	自動車 運送事業	高速鉄道事業	水道事業	ガス事業	病院事業	合計
土地	20,286,311	2,718,212	14,027,394	8,837,697	8,705,121	9,170,830	63,745,565
土地面積(m <sup>2</sup> )	2,105,777	125,673	239,907	2,623,211	284,743	35,018	5,414,329
建物	30,093,070	1,026,788	40,749,004	17,497,673	2,530,423	13,583,880	105,480,838
建物面積(m <sup>2</sup> )	126,365	14,330	242,745	71,145	37,820	55,800	548,205
構築物	478,896,197	228,887	188,474,608	304,508,387	25,923,952	210,974	998,243,005
未竣工施設建設仮勘定	22,741,195	11,126	368,336	4,363,305	512,356	0	27,996,318
車両運搬具	23,099	1,515,050	4,386,229	262,633	43,535	4,678	6,235,224
機械及び装置	53,143,981	39,024	5,492,976	34,413,644	4,754,957	0	97,844,582
器具工具備品	51,905	504,048	106,891	1,487,048	30,829	2,270,527	4,451,248
リース資産	0	0	0	460,493	33,073	0	493,566
長期貸付金等	0	0	0	0	0	0	0
出資による権利	27,000	28,029	93,289	69,500	141,897	0	359,715
無形固定資産	3,248,764	10,345	7,005	5,331,714	708,880	1,020,326	10,327,034
合計 (千円)	608,511,522	6,081,509	253,705,732	377,232,094	43,385,023	26,261,215	1,315,177,095

※ 財産のうち、建物、構築物、車両運搬具、機械及び装置、器具工具備品、無形固定資産については、減価償却後の金額。

## ③ 一時借入金の状況

(単位：千円)

会計名		現在高
一般会計		0
特別会計		0
企業会計		300,000
内訳	下水道事業	0
	自動車運送事業	0
	高速鉄道事業	300,000
	水道事業	0
	ガス事業	0
	病院事業	0
合計		300,000

※ 一時借入金は、支払い資金の不足を臨時的に補うために、その年度内で償還する条件で借り入れるものです。

[寄附のお願い]

# 仙台ふるさと応援寄附

## 仙台ふるさと応援寄附

仙台市では、皆様からいただいたご寄附を、新たなまちづくりに活用させていただいております。仙台にお住まいの方も、市外にお住まいの方も、寄附を通じて仙台を応援していただければ幸いです。

なお、令和2年5月より「新型コロナウイルス感染症対策」を寄附金の使いみちに追加しています。

### ● 寄附金の使いみち

お申し込みの際、寄附金の使いみちをお選びいただけます。

<input type="checkbox"/> 震災の経験や教訓の継承・発信	<input type="checkbox"/> 防災・減災施策の充実	<input type="checkbox"/> ふるさとの杜再生	<input type="checkbox"/> 楽都仙台推進(音楽文化の振興)
<input type="checkbox"/> 文化芸術振興	<input type="checkbox"/> 子育て支援	<input type="checkbox"/> 学校・学び・文化財・ミュージアム事業応援	<input type="checkbox"/> 障害のある方の支援
<input type="checkbox"/> 高齢者施策推進	<input type="checkbox"/> 保健福祉推進	<input type="checkbox"/> ふるさと農業振興事業	<input type="checkbox"/> 社会起業家支援
<input type="checkbox"/> 奨学金返還支援	<input type="checkbox"/> 観光振興	<input type="checkbox"/> 仙台のお祭り応援	<input type="checkbox"/> 百年の杜づくり推進基金
<input type="checkbox"/> 八木山動物公園 オフィシャルサポーター	<input type="checkbox"/> 街路樹・公園遊具管理	<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策・資源循環の推進	<input type="checkbox"/> 地域の防犯・交通安全施策推進
<input type="checkbox"/> 動物愛護の推進	<input type="checkbox"/> 仙台国際ハーフマラソン大会応援	<input type="checkbox"/> スポーツ振興	<input type="checkbox"/> 協働によるまちづくりの推進
<input type="checkbox"/> 秋保・広瀬・大沢・根白石地域活性化サポーター	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症対策	<input type="checkbox"/> 仙台まるごと応援	※ご指定がない場合は「仙台まるごと応援」に活用させていただきます。

### ● 寄附された方と寄附金活用状況のご紹介

公表について承諾をいただいた方のお名前や、寄附金の活用状況などを仙台市ホームページで紹介しております。

### ● 税制面の優遇

- 事業者の方  
申告により、寄附金の全額が法人税の損金扱いとなります。
- 個人の方  
寄附（ふるさと納税）について確定申告をしていただくと、住民税と所得税から寄附金の2,000円を超える部分が一定限度控除されます。  
一定の給与所得者等（寄附金の控除以外に申告すべき事項が無い方）は、ワンストップ特例申請により、税の申告を行わなくても寄附金の控除を受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」をご利用いただけます。  
※税の申告をする方、ふるさと納税先が5団体を超える場合はこの制度の対象とはなりません。

### ● 寄附のお申し込み

ホームページ「楽天ふるさと納税」からお申し込みいただけます。

申請書による場合は、ファックス、郵送、電子メール、持参のいずれかの方法により、仙台市役所財政局財政企画課までお申し込みください。

### ● 問合せ先

- 仙台市への寄附に関すること：財政局財政企画課 電話：022-214-8111
- 税の控除に関すること：お住まいの市区町村の税務担当課にお問い合わせください。  
(仙台市にお住まいの方：財政局市民税課 電話：022-214-8637、8638)

寄附の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

仙台ふるさと応援寄附

検索

<https://www.city.sendai.jp/zaiseikikaku-somu/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/oenkifu/index.html>

[宝くじ購入のお願い]

## 仙台市 宝くじ情報

みなさ～ん  
宝くじは  
仙台市内で  
買ってね。



宝くじのイメージキャラクター  
「クーちゃん」

宝くじは、**仙台市内**でお買い求めください!!

仙台市内で販売された宝くじの売上の一部は、仙台市の収入となっており、高齢化・少子化対策のための事業や環境保全事業などの貴重な財源として活用しています。

宝くじは夢を持つことができるとともに、市民の皆様のよりよい生活のために大変役立つものなのです。

宝くじ公式サイトなら  
いつでもどこでも宝くじが買える!



ジャンボ  
宝くじも  
買える!

宝くじ

宝くじの情報は仙台市ホームページ  
からもご覧いただけます!

仙台市 宝くじ情報

検索



### みんなの財政のミカタ

令和4年12月

編集・発行 仙台市財政局財政部財政企画課

仙台市青葉区国分町三丁目7-1

電話 022 (214) 8111

FAX 022 (262) 6709

E-MAIL zai003005@city.sendai.jp